

提携概要（上海国際港務（集団）股份有限公司）

1. 提携年月日：2015年1月20日

2. 提携書

名古屋港管理組合と上海国際港務（集団）股份有限公司との パートナーシップ港に関する覚書

名古屋港と上海港（以下「両港」という。）は、相互の発展を促進するため、2000年3月に名古屋港管理組合と上海港務局の間で「上海港コンテナ荷役視察学習団協議書」を締結し、これに基づき2011年11月、上海において、名古屋港管理組合と上海国際港務（集団）股份有限公司（以下「両者」という。）の間で3年を期限とする「名古屋港管理組合と上海国際港務（集団）股份有限公司とのパートナーシップ港に関する覚書」を締結した。

両港のパートナーシップ港関係を継続し、更に強化発展するために、両者は協議を行い、永続的なパートナーシップ港に関する覚書を締結することに合意した。今後、両者は、港湾に関する多方面かつ実質的な人的交流や情報交換等の協力関係を一層強化し、両港の貿易と地域経済の発展を図るものである。

本覚書は、2015年1月20日上海において調印し、日本語及び中国語により各二部作成し、両者がそれぞれ一部を保管する。両国語の覚書は同等の効力を持つ。

名古屋港管理組合
専任副管理者 近藤隆之

上海国際港務（集団）股份有限公司
董事長 陳戌源

2015年1月20日於上海